



くれよん



2014年 12月号

早いもので、今年も残すところあと少しとなってしまいました。皆さんにとって、今年はどうな年だったでしょうか？

子ども達は、今年もみんな、自分の力を出し切って大きく成長しました。クリスマスのプレゼントやお年玉を渡すと同時に、「頑張ったね」と具体的な場面を褒めてあげましょう。

そしてお父さんやお母さんも、「本当によくやったわ!」と自分で自分を褒めてみませんか？

1年間の楽しかったことや嬉しかったことクローズアップして振り返り、うまくいかなかったことは「仕切り直し」をして、少し早いのですが、どうぞ良いお年をお迎えください。



『ほめるってどういうこと?』

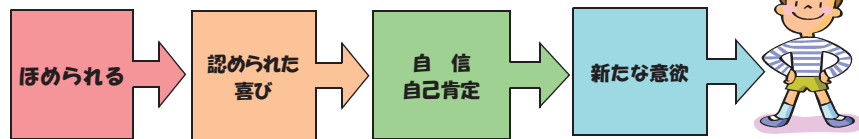
「視点を変えて ほめ上手で ゲンゲン子育て」
社会保険出版社 から

『ほめる』とは、「それはよいことだよ」というポジティブサインです。もともと備わっている『子どもの育つ力』を励まし、発達に応じたサポートをしながらよい方向へ導くための表現方法です。

◇ なにをほめたいの？

良い結果や大きな変化が見られたときだけでなく、大人の目から見て、できてあたり前と思うようなこともほめる対象です。子どもにとっては「できてうれしい」ことを、大好きな家族に「できたね!」と認められることは、ポジティブな経験となり次の行動への意欲につながります。

「ほめる」ことで よいイメージが 連鎖していきます



◇ どうやってほめたいの？

ほめて育てる事がいいとわかっていても、子育てをしているとつい注意が先に口を出してしまうもの。しかし、「いいな」「がんばったな」「またしてほしい」と思った行動は、すかさずことばや態度で表現して褒めるようにしてみましょう。心で思うだけでなく、「○○できたね!」と行動を認め、さらに「うれしい」「ありがとう」など、あなたの気持ちも伝えることも忘れずに!



12月・1月の予定



ご注意ください!

- ◆ 12月31日(水)～1月 5日(月) 閉館
- ◆ 12月29日(月)～1月12日(月) 平常指導お休み
*りふれが開館時には職員はいます。何かあればご連絡ください。
- ◇ 1月 8日(木) プール指導あり

★これからの時期、悪天候が多くなります。通級の際は無理をされないよう、くれぐれもご注意ください。

★インフルエンザ等の流行性疾患も多くなります。手洗い・うがいをしっかりして予防しましょう。幼稚園や学校が臨時休校になった場合の通級はご遠慮ください。

親の会からのお知らせ ～「お楽しみ会」の報告～

去る12月7日(日)、急に積もり出した雪の日に、親の会主催で子ども発達支援センターとことばの教室合同のお楽しみ会が開催されました。昨年はハンバーガー作りで、小さいお友達の参加が少なかったため、今回は小さい子から大きな子まで一緒に楽しむことができるように『お店屋さんごっこ』にしました。



子どもと大人合わせて77名と、たくさんのご参加を頂き、とても賑やかな時間を過ごすことができました。大きい子は、『ゲーム屋さん』(ボウリング、魚釣り、ジミーたたき、わなげ、スマートボール)や、『食べ物屋さん』(フランクフルト、おにぎり、焼きそば、ベビーカステラ、わたあめ)になってお店屋さんを体験し、小さい子はコインをもって買い物を楽しみました。どの子も良い表情で参加していました。

子ども発達支援センターもことばの教室も、普段は個別支援のため、一同に会う機会が少ないのですが、お楽しみ会ではお友達同士で遊んだり、お母さん達も他の方々とことばを交わしたりと、とても良い雰囲気時間が経過しました。今回用事があって参加できなかった方も、次回は是非ご参加ください。

親の会・ことばの教室・子ども発達支援センターの歴史紹介

古い話ですが・・・平成2年、10名程の保護者が「長沼町にもことばの教室を!」との願いをもって、『ことばを育てる親の会』を結成しました。それまで「ことばの発達が遅い」「発音がうまくできない」等、ことばの発達に課題をもつお子さん達は栗山小学校ことばの教室に通っていました。

平成3年に、中央小学校内に町単独事業として『長沼町ことばの教室』が開設され、町職員2名が配置され、幼児から学童まで指導を受けていました。その後、ことばの教室には、道から教諭が配置され、直後に通級指導教室へと移行し、現在は小学生を対象とした個別支援の場になっています。

一方、幼児の指導は平成12年、ことばだけではなく全体発達を促すことができる療育の場として、現在のりふれの2階に移転しています。

学童と幼児の支援の場は離れましたが、その後も連携を取りながら、長沼町内の個別相談、支援の場として現在に至っています。

再び親の会の話に戻ります。平成20年に、子どもの心配はことばだけではないと捉え、『ことばを育てる親の会』から『子どもの未来を考える親の会～虹の会～』と名前を改めています。現在は、年1回のお楽しみ会と年2回の懇親会を開催しています。お母さん達の横の繋がりを大切にしています。